

## 文化・芸術

### 「少女の肖像(ジャンヌ・ユゲット)」

1918年、91.5cm×60.5cm  
(アサヒグループ大山崎山荘美術館蔵)

### アメデオ・モディリアニ

(1884~1920年)

アメデオ・モディリアニは、エコール・ド・パリを代表する画家の一人です。この作品は、周辺の人物の肖像画をよく描いたモディリアニの代表作の一つです。

モデルとなった「ジャンヌ・ユゲット」が誰であったのかは明らかではありませんが、なで肩から伸びるすらりとした長い首、傾いた楕円(だえん)の頭部、両手を柔らかに膝の上で組んだポーズ、アーモンド形の目など、モディリアニが描く人物像の特徴がよく表れています。

研ぎ澄まされた形態と抑制された色彩のトーンの中に、少女のあどけなく物静かな気配が伝わってくるようです。本展では、モディリアニを愛してやまなかった松本竣介の婦人像と並べて展示しています。  
(小此木)

### 《名画の扉》

大川美術館企画展「リニューアル記念展 エコール・ド・パリの画家たちと松本竣介」から

